

「人財」で新時代へ挑戦

住民に信頼される職員づくり方針(概要版)

(精華町人材育成基本方針)

平成21年(2009年)3月

精 華 町

はじめに

近年の社会経済情勢の急激な変化や地方分権が進展する中で、高度化、多様化する住民ニーズに即応し、豊かさゆとりを実感できる地域社会を実現していくため、地方公共団体の果たすべき役割は、ますます重要になっています。

本町では、「人を大切にするまちづくり」「暮らしを支え、活力を生み出すまちづくり」「人と自然との豊かな関係をめざすまちづくり」を柱として、まちの将来像を「人、自然、科学を結ぶ 学研都市精華町」と定め、第4次総合計画を策定しました。

住民とのパートナーシップのもと、地域の特性を活かした個性豊かで活力に満ちた元気なまちづくりを目指して、事業を展開していかなければなりません。

また一方では、今後も厳しい財政状況が続くと予測される中で、限られた財源を有効に活用して最大の効果をあげるべく、さらに効率的・効果的な行財政運営が求められています。

このような状況に適切に対応するためには、職員一人ひとりが全体の奉仕者であることを改めて自覚し、組織の一員として常に職務に対して意欲を持って取り組むことはもとより、その資質と能力の向上を図り、時代や環境の変化などに柔軟に対応できる人材の育成を推進していくことが必要不可欠です。

この「人材育成基本方針」は、本町が目指すべき「人づくりの基本理念」と「求められる職員像」を明らかにした上で、その育成方針を包括的に示すことにより、職員の意識改革と意欲の向上を図り、計画的・総合的に人材育成を進めていくための基本的な方向性を示すものです。

職員一人ひとりが、この基本方針の趣旨を十分に理解し、日々の業務や職場において実践していくとともに、自らの能力開発の指針として積極的に取り組んでいただきたいと思います。

平成21年3月

精華町長 木村 要

基本方針策定の背景と意義

精華町人材育成基本方針策定の背景と意義は次のとおりです。

社会経済環境の変化

少子高齢化社会の到来、高度情報化・国際化の急速な進展、環境問題の深刻化、住民意識の多様化など新たな社会潮流や社会環境の急激な変化に対して柔軟かつ迅速な対応が求められます。

地方分権社会の進展

地方分権の進展に伴い、各自治体が自主性を発揮し、それぞれの地域の特性を活かしたまちづくりに取り組む地域間競争の時代を迎えており、自己決定・自己責任のもとで今まで以上に地方公共団体が自ら政策を立案し、実行していくとともに、説明責任を果たしていくことが求められます。

総合計画の実現

平成14年度（平成15年3月）に策定した「精華町第4次総合計画」に示す本町の将来像を実現するためには、住民の視点に立って、意欲と積極性を持って業務を遂行するとともに住民との協働によりまちづくりを進めていくことが求められます。

行財政改革の推進

本町においては、平成21年度までの間を行財政改革の集中的取り組み期間と位置付け、時代の要請に対応した行財政経営システムの再構築に向けて改革に取り組んでいるところです。また、国の三位一体改革や地方財政健全化法などの影響により、更なる行財政改革を迫られる状況下であり、今後の厳しくなる財政状況において、これまでも増して、効率的・効果的な行財政運営の推進が求められます。

組織構造の変化

本町職員の年齢構成（平成20年4月1日現在）の状況を見ると、50歳以上の職員が全体の約3割を占めており、今後10年間で職員の3分の1が退職することになります。

また、行財政改革に取り組む中で、人員削減を進めていかねばならず、職員構成の大きな変化への対応や個々人の能力向上を図っていく上で、長期的視野に立った計画的な組織運営が求められます。

人づくりの基本理念と求められる職員像

1 人づくりの基本理念

精華町では、「人づくりは、町づくり」ということを改めて認識した上で、次に掲げる「人づくりの基本理念」に基づいて、人材育成に取り組んでいきます。

だまし

「せいか魂の継承」

と

そうせいじん

「次代の創精人づくり」

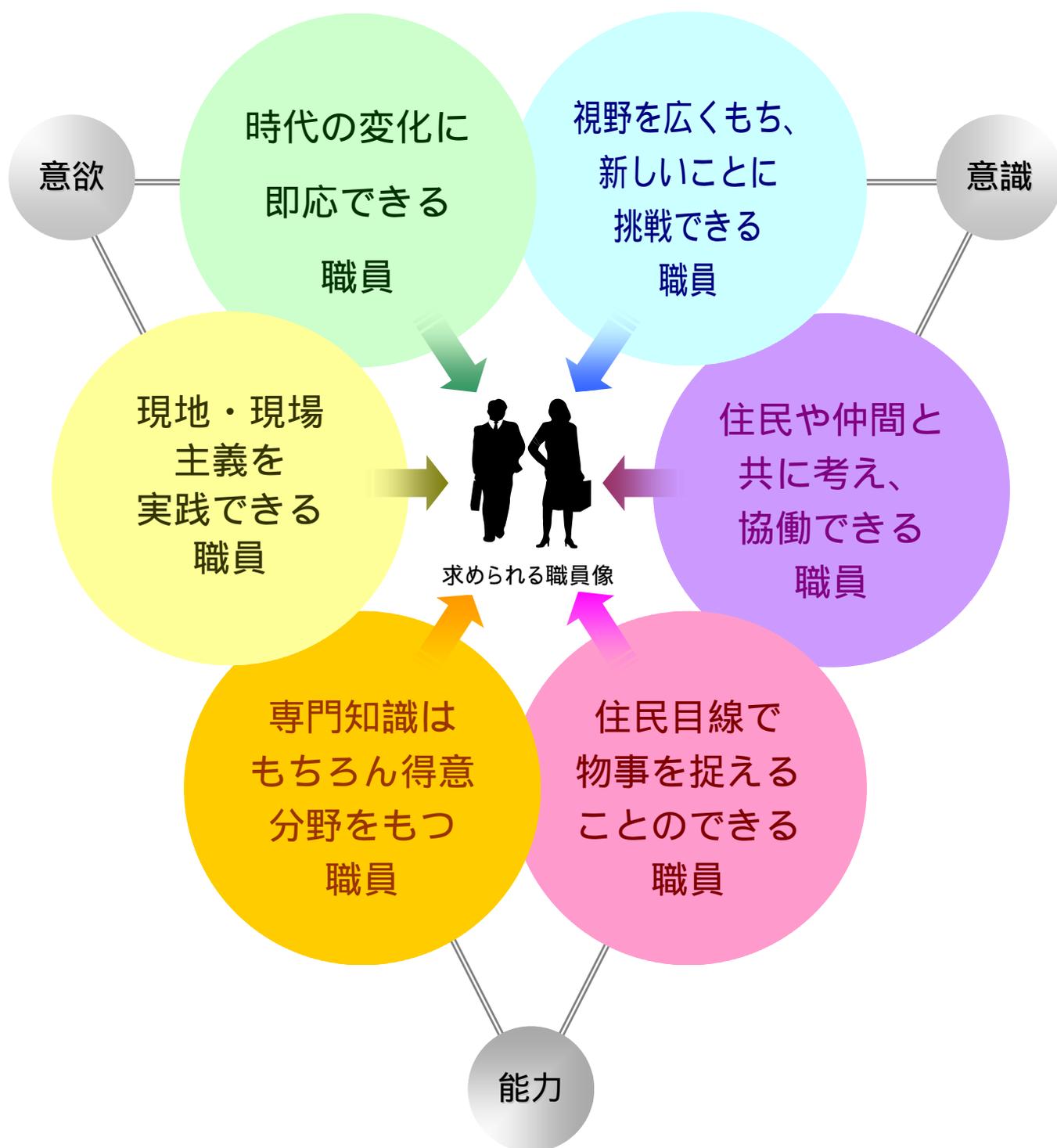
精華町職員としての誇りと「精華町」への熱き思いのもと、職員が一致団結し育んできた、よき職場風土（せいか魂）を継承していきます。

現状に満足せず、強いチャレンジ精神のもと、明日の精華町の発展を担い、住民の信頼と期待に応えられる職員（創精人）づくりを進めます。

2 求められる職員像

精華町の「人づくりの基本理念」に基づいて、めざすべき職員の姿である「求められる職員像」を次の6項目掲げます。

明日の精華町を担う職員一人ひとりが、各々の項目をしっかりと認識した上で、住民の信頼と期待に応えていくことが求められています。



3 職員に求められる能力・意識

目指す職員像に共通して求められる意識・意欲と能力

	要素	定義
意識・意欲	「せいか愛」	このまちを愛し、歴史・伝統・文化を学び、住民目線で「せいか」らしさを活かしたまちづくりに努める。
	コンプライアンス (法令等遵守)	法律や規則に従って業務遂行にあたることはもちろん、全体の奉仕者としての使命と責務を自覚し、高い倫理観の下、公私にわたり社会の規範となる行動をとる。
	自己啓発	あらゆる機会を捉え能力向上を図り、自己実現のために成長していこうとする。
	チャレンジ精神	常に問題意識を持って課題を発見・改善していくことや困難な業務に対しても前向きに挑戦する。
	人権尊重	個々の人権を尊重し、さらに男女共同参画社会の実現を目指す。
	コスト意識	それぞれの事務事業についてコストを常に意識し、効率的かつ迅速な業務運営を推進する。
	情勢適応意識	少子高齢化・国際化・情報化など、社会情勢の変化を的確に理解し、対応する。
	プロ意識	地方自治体の職員として必要な広い知識をもち、高い専門性と得意分野を持つ。
	環境意識	地球や自然を取り巻く環境問題に対し、常に高い意識を持つ。
能力	業務管理能力	組織の目的や目標を明確に示し、業務を管理・統制して成果をあげるとともに、評価を的確に行い、更なる課題の発見や新たな目標を設定できる能力
	危機管理能力	常に危機管理の問題意識を持ち、不測の事態に備えるとともに、危機発生時において的確に対応する能力
	業務遂行能力	業務を遂行する上での目的や目標を的確に把握し、基礎的・応用的知識を持って、与えられた業務を正確かつ迅速に処理する能力
	課題解決・政策形成能力	社会環境の変化や住民ニーズを的確に捉え課題を発見し、説明責任を果たしつつ、有効な政策を立案・実行するとともに、その効果を評価する能力
	情報化対応能力	IT等を利用し、必要な情報を収集、分析、活用する能力
	コミュニケーション能力	住民・職員など組織内外の関係者と良好で建設的なコミュニケーションを保つ能力
	リーダーシップ	協働して政策を推進するために必要な折衝・交渉・調整等を行う能力

4 階層別の役割

各職階ごとに求められる役割と能力を明確にして、人材育成を図ります。

職階



人材育成のための基本的方策

本町が目指す職員像の実現に向け、必要な能力及び資質の向上を図っていくため、職場環境・人事制度・職員研修制度の相互の連携を強化し、計画的・総合的に人材の育成を推進していきます。

1 人を育てる職場環境

(1) 職場の活性化

風通しの良い職場風土づくり
チャレンジ精神を発揮できる職場環境づくり
業務改善運動の実施

(2) 職場の危機管理

あらゆる事態に対応できる職場づくり

(3) 職員の意識改革

コミュニケーションとチームワークの形成
優れた都市型経営感覚の醸成

(4) 職員の健康管理の充実

健康管理と予防意識の啓発
健康相談の充実

2 人を活かす人事管理

(1) 人材の確保

採用試験制度の見直しと充実
民間企業経験者等の確保と任用

(2) 計画的な人事配置

意欲や能力等を重視した適材適所の人事配置
経歴管理の充実
女性職員の能力開発と活用

(3) 人事評価制度の研究・検討

人事考課制度導入の検討
能力と実績に応じた適正な処遇の研究

3 人を伸ばす研修制度

(1) 職場研修 (OJT) の推進

OJT (On the Job Training) …職場において、仕事をととして役職に応じた人材を育てること

(2) 職場外研修 (OFF - JT) の充実

形態	内容
・集合研修 ・実地研修 ・派遣研修	・階層別研修 ・専門研修 ・特別研修

OFF-JT (Off the Job Training) …職場を離れ、日常業務外で行われる研修・教育のこと

(3) 自己啓発の奨励・支援

人材育成に果たすべき役割

これからの精華町における人材育成にあたって、職員と組織が果たすべき役割。

1 職員の役割

心身の健康保持
自己研鑽
職員同士の相互啓発

2 管理・監督者の役割

職場研修の実践
リーダーシップの発揮
組織目標の明確化・情報の共有化
部下育成能力の向上・マネジメント能力の強化
風通しの良い職場風土の醸成

管理・監督者…管理職 (部長級、課長級) と監督職 (課長補佐級、係長級) を総称している

3 人事担当部門の役割

職員の意識や職場の実態把握
人材育成に関する施策の充実・推進
職場研修等に対する総合的支援



精華町人材育成基本方針

平成21年(2009年)3月

精華町人材育成計画策定委員会

<事務局> 精華町総務部総務課

〒619-0285 京都府相楽郡精華町南稲八妻北尻70

TEL 0774-94-2004 FAX 0774-93-2233

E-mail soumu@town.seika.kyoto.jp